



報道機関各位

国立大学法人 政策研究大学院大学

転換期を迎える科学技術イノベーション政策を担う実務者を養成 科学技術イノベーション政策の理論と作り方、評価手法を学ぶ短期プログラムを開講

国立大学法人 政策研究大学院大学では、2020年度から国や地方自治体で科学技術イノベーション政策に携わる方を対象に短期プログラムを開講します。

近年、科学技術政策はイノベーション政策と一体化し、研究活動の促進から技術シーズの事業化、イノベーション創出まで含めた統合的な政策へと拡大しています。加えて、これまでの政策に対する批判的検討や、客観的根拠に基づく政策立案 (EBPM)が求められるようになってきています。しかしながら、これまで行政官が科学技術イノベーション政策の理論や手法を体系的に学ぶ機会ほとんどありませんでした。

そこで本学では、本学教員に加え経験豊かな実務家をお招きし、実務者にとって必要な基礎的な要素を抜き出した短期プログラムを開講いたします。具体的な政策の立案や評価手法の習得、いかに研究シーズを事業化へ結びつけるか、最新の科学技術政策動向など、業務に直結した内容をそろえています。

なお、本プログラムは、学校教育法の履修証明制度に沿ってパッケージ化した学修プログラムで、修了者には履修証明書を交付します。また、単位も認定します。正規の修士・博士課程に進学した場合には、単位の移行が可能です。受講期間は、2020年6月6日(土)～7月18日(土)の毎土曜日、8月8日(土)～10日(月)の3日間です。

<p>科学技術イノベーション政策概論</p>  <p>世界的に大きな転換期を迎えている科学技術イノベーション政策の最新動向を紹介するとともに、それらを理解し実務に活かすために必要な基礎的な理論を学びます。</p>	<p>公的機関からのイノベーション創出</p>  <p>大学等の研究成果を事業化し、社会課題解決につなぐ支援策について理論と事例から学ぶとともに、支援政策のビジネスモデル開発演習を行います。</p>	<p>科学技術イノベーション政策立案演習</p>  <p>フォーサイトによるビジョン形成やロジックモデルを用いた評価など、エビデンスに基づく政策形成とその効果測定に必要な手法を演習形式で学びます。</p>
--	---	---

※プログラム詳細：<https://gist.grips.ac.jp/education/certificatepg.html>

【募集概要】

- 募集期間：2019年12月2日(月)～2020年1月31日(金)
- 定員：15名
- 受講料：114,600円 (出願時に別途検定料 9,800円がかかります)

【取材申し込み、お問い合わせ】

- 本プログラムに関するお問い合わせ
政策研究大学院大学 科学技術イノベーション政策プログラム 履修証明プログラム担当 (前田)
Email: gist-certpg-ml@grips.ac.jp Tel: 03-6439-6044
- 本学に関するお問い合わせ
政策研究大学院大学 企画室広報担当 (加藤・立野)
Email: kouhou@grips.ac.jp Tel: 03-6439-6100